

2024年4月18日

各位

株式会社八十二銀行

「八十二サステナビリティ1号ファンド」の投資実行について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）が出資する「八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合」は、株式会社シェアリングエネルギーに対し投資実行いたしました。

株式会社シェアリングエネルギーは、主に住宅向けに初期費用無料で太陽光発電を設置して電気代をお得にするサービス『シェアでんき』を提供するスタートアップ企業です。『シェアでんき』の提供を通じて、地域分散電源の創出と地域循環（地産地消）プラットフォームの確立を図り、持続可能なエネルギーシステムへの変革実現を目指しています。

以下に概要をお知らせいたします。

【投資案件の概要】

投資先名	株式会社シェアリングエネルギー (HP : <a href="https://sharing-energy.co.jp/">https://sharing-energy.co.jp/</a> )
所在地	東京都港区
代表者	上村 一行
設立年月	2018年1月

<参考> 「八十二サステナビリティ1号ファンド」の概要

名称	八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合
ファンド総額	300億円
組合員構成	八十二銀行および八十二インベストメント株式会社
設立日	2022年1月4日
存続期間	2046年12月31日
業務運営者	八十二インベストメント株式会社

以上